












腫瘍切除術を受けられる患者さんへ(ネオベール使用)

(作成者: クリニカルパス専門部会)

患者ID
氏名

担当医
担当看護師
配布日

	入院:1病日	2病日		3病日	4病日	5病日	6~11病日	12~14病日:退院	【退院後の生活について】	
	手術1日前	手術前	手術後	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4~9日目	手術後10~12日目		
達成目標	・手術後の経過について理解できる		・創部の出血がない ・痛みによる苦痛がない						・退院指導の内容を理解できる ・口腔ケアを実施できる	
内服	薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します 			・朝から胃管より内服薬の注入を開始します						
手術・輸血	手術 									
注射	・点滴をします 						・点滴を抜きます			
検査	・採血 ・身長・体重測定 			・採血 				・体重測定(手術後5日目)	以下の症状がある時はご連絡ください ・出血がある ・鎮痛剤を使用しても痛みが続く ・38.0度以上の発熱が続く ・食事が摂れない	
処置	・うがい薬を使用し、うがいをしてください(朝、昼、夕)(毎日) 		・うがいは行いません				・うがい薬を使用し、うがいをしてください(朝、昼、夕)(毎日)			
	・歯科診察・処置(平日8:30~、火曜日:7:30~、土日・祝日:9:00~)を行います(毎日) 									
	・弾性ストッキングを着用します				・歩行後は、弾性ストッキングを脱ぎます					
			・手術室で鼻から胃に管(胃管)を入れます				・胃管を抜きます			
			・心電図、酸素飽和度モニターをつけます				・心電図モニターを外します(手術後5日目) ・酸素飽和度モニターを外します(手術後7日目)			
食事	・夕食後は、指示された時間から飲食はできません	・絶飲食です 	・胃管より流動食を注入します				・胃管を抜去後、流動食を開始します(手術後7日目)		・5分粥食となります(手術後10日目)	
			・飲水はできません				・飲水ができます(手術後4日目)			
活動・安静	・制限はありません	・病室内でお過ごしください	・ベッド上で過ごします ・排泄はベッド上で行いますので、ナースコールでお知らせください	・医師の許可後、トイレに歩いて行けます。初めて歩くときは看護師が付き添いますので、ナースコールでお知らせください			・制限はありません			
清潔	・シャワー浴をしてください 	・シャワー浴はできません	・身体を拭きます 				・シャワー浴ができます			
	・手術前までに洗面、歯磨きを済ませてください		・うがいも歯磨きもできません ・看護師が口腔ケアを行います				・医師の許可後、うがいや歯磨きができます ・口腔ケアを行ってください(毎日)			
説明	・入院オリエンテーションを行います ・医師が手術の説明をします ・手術室の看護師が、手術に伴う確認や諸説明をします ・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します ・看護師が、術後の口腔ケアの方法を説明します		・手術後、医師が説明をします 						・退院後の生活、食事について説明します。必要時は、管理栄養士からも調理の工夫について説明します	
その他	・同意書は職員にお渡しください		・痛みがあれば鎮痛剤を使用しますので、我慢せずにお知らせください							
	・手術衣に着替えます ・義歯、コンタクトレンズ、時計、アクセサリー等は外し、保管してください ・貴重品は、ご自身又はご家族で管理してください ・ご家族は、7階デイルーム・面談室で待機してください。場所を移動される時は必ず職員へお声掛けください		・創部にネオベールシートを使用しているため、口の中を濡らすことができません。口渇が強い時はナースコールでお知らせください							



診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。